

令和4年度 訪問看護師養成講習会「新任期」（eラーニング活用） プログラム

目標： 訪問看護に従事するもしくは従事しようとする看護職が訪問看護に必要な基本的知識・技術を習得し、正確で安全な訪問看護を実践することができる

実施期間			訪問看護eラーニング		
7月12日～9月30日			実施場所： 自宅・職場等 内容： ①訪問看護概論 ②在宅ケアシステム ③リスクマネジメント論 ④訪問看護対象論 ⑤訪問看護展開論 ⑥訪問看護技術論	訪問看護eラーニング：「訪問看護人材養成基礎カリキュラム」の実習を除いた195時間相当を履修できる。（視聴時間約25時間） ※申し込み前に日本訪問看護財団訪問看護eラーニングを試聴し、パソコンの推奨環境の確認必要 ①ユーザID/パスワードの発行後、開始 ②開始から最長5か月間反復視聴可能。ただし、実習開始までに全て受講終了すること（日本訪問看護財団の修了証書提出必要） ※詳細は「訪問看護eラーニング実施要項」参照	
回	月日	時間	科目	内容	講師
1	7/12(火)	9：30～9：40	開講の挨拶		公益社団法人福岡県看護協会 会長 大和 日美子
		9：40～11：00	訪問看護概論 ～看護行政の動向～	・保健医療福祉の動向 ・看護行政の変遷と現状	福岡県保健医療介護部 高齢者地域包括ケア推進課 係長 若松 倫子
		11：00～12：30	eラーニング受講・実習等についてオリエンテーション		
		13：30～16：30	訪問看護の役割・機能・特性・諸制度の概要 ～地域包括ケアシステムにおける訪問看護の役割～	・訪問看護制度、訪問看護の役割 ・地域包括ケアシステムとは ・保健所の役割 ・地域包括支援センターの役割 ・訪問看護に求められる役割 ・訪問看護における基本姿勢 ・訪問看護における多職種連携/在宅移行支援	楽らくサポートセンター レスピケアナース 管理者/在宅看護専門看護師 山田 真理子
2	8/31(水)	9：30～16：30	在宅療養者への感染対策	・標準予防策 ・感染経路別予防策 ・个人防护具の着脱 ・中心・末梢静脈カテーテル管理の実践 ・洗浄・消毒・滅菌の管理 ・針刺し・切創・体液曝露について ・在宅療養者への新型コロナウイルス感染症対策(ケア別の対策について)	久留米大学病院 感染制御部副部長 /感染症看護専門看護師/感染管理認定看護師 三浦 美穂
3	9/13(火)	9：30～12：30	訪問看護展開論	・訪問看護過程の展開方法 ・事例検討	良創夢訪問看護ステーション 特定行為看護師/訪問看護認定看護師 片田 弥生
		13：30～16：30	訪問看護に求められるコミュニケーションスキル	・コミュニケーションの基本 ・質の高いコミュニケーションとは ・信頼関係形成に必要なコミュニケーション力	有限会社コミュニケーションデザイン研究所 代表取締役 渡邊 直子
4	10/11(火)	9：30～12：30	在宅における急変時の看護	・急変とは ・緊急度と重症度 ・急変時の観察手順 ・急変時の報告(事例演習)	土倉内科循環器クリニック 救急看護認定看護師 土倉 万代
		13：30～16：30	在宅における摂食・嚥下の看護	・摂食・嚥下のメカニズム ・機能評価 ・口腔ケア ・摂食・嚥下訓練方法 ・家族指導	広島県看護協会 訪問看護ステーション「ひろしま」 摂食・嚥下障害看護認定看護師 安原 明美 【オンライン】
5	11/16(水)	9：30～12：30 13：30～16：30	在宅看護におけるスキンケア	・褥瘡の予防と管理(ポジショニング・栄養管理) ・スキンケアの基礎と実際 ・ドレッシング材の選択・交換	訪問看護ステーション はんずあい 皮膚・排泄ケア認定看護師 岡本 加代子
6	11/28(月)	9：30～12：30	エンド オブ ライフケア	・在宅で迎える終末期の特徴 ・在宅で死を迎える療養者・家族の支援 ・ACP ・在宅でのエンド・オブ・ライフケアにおけるチームアプローチ	在宅療養サポートセンター久留米 訪問看護ステーション つばさ センター長/緩和ケア認定看護師 小野 幸代
		13：30～16：30	情報交換会 研修の振り返り 閉講の挨拶	研修のまとめと振り返りによる学習の再確認とグループワークの交流により、受講生同士のネットワークを作る。	在宅支援・訪問看護委員 閉講挨拶 公益社団法人福岡県看護協会 常任理事 掛川 秋美
10月		実習（1日間）		訪問看護ステーション	

公開講座